

2 教育+idea

オール基山で人を育てる教育力の高いまち

- ア アカデミック(教育)プロジェクト
- 定 定住サプライズプロジェクト
- S SGK(すごか)プロジェクト
- ブ ブランディングプロジェクト
- 満 満足度プロジェクト

(1) 学校教育 ア

[主な担当課： 教育学習課 こども課]

現 状

基礎学力・体力

- ・基礎学力や基礎体力の向上を図る必要があります。

時代にあわせた教育体制

- ・ICT(情報通信技術)利活用教育や国際教育に力を入れていく必要があります。

教育ネットワーク

- ・学校、地域、家庭、図書館などが連携したサポート体制を強化する必要があります。

特別支援教育

- ・一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実を図る必要があります。

こんな基山にしよう

児童生徒の自主的な学習意欲の高揚や学習習慣の確立及びICT利活用教育により基礎学力の定着と総合的な体力の向上をめざそう。

社会体験や基山町の歴史と文化に触れるなどの活動を通じ、学校と家庭や地域、図書館と連携・協力を図りながら、児童生徒の豊かな人間性や社会性を育もう。

障がいのある児童生徒一人ひとりが、ニーズに合った教育を受けられるような体制をめざそう。



具体的な施策

1 時代に適応した教育力の強化

- 学力や学習状況の現状把握と分析による、教育内容の工夫や指導方法などの改善を行います。
- 学校体育、運動部活動などの充実や食育の推進などによる総合的な健康・体力づくりを行います。
- ICT教育の推進やICT機器の整備を図ります。
- 国際人材の育成に向けた関係機関と連携した外国語教育を強化します。

2 学校と地域の連携

- 基山町の人材や人脈を活かした教育機会の提供を行います。
- 放課後や長期休業中、土曜日の補充学習の講師を地域より採用します。
- 地域のスポーツ人材を活用し、授業や部活動の活性化を図ります。
- 社会体験や基山町の歴史と文化に触れるなどの活動を推進します。

3 学校と図書館の連携

- 学校図書室と図書館との連携を強化し、総合学習やレファレンス(※)に迅速に対応し教育力の向上に努めます。

(※)調査・研究のため必要な情報や資料を求めること。

4 特別支援教育の充実

- 特別支援学級補助員を小中学校に配置し、特別支援学校や専門家とともに特別支援教育の充実を図ります。

町民みんなで取り組もう

- 「学習田」や「お茶摘み体験」など地域の関係機関などによる様々な社会体験学習活動に協力しよう。

関連する個別計画

- 基山町教育の基本方針
- 基山町ICT機器整備計画
- 公共施設等総合管理計画
- 基山町子ども読書活動推進計画

2 教育+idea

オール基山で人を育てる教育力の高いまち

- ア アカデミック(教育)プロジェクト
- 定 定住サプライズプロジェクト
- S SGK(すごか)プロジェクト
- ブ ブランディングプロジェクト
- 満 満足度プロジェクト

(2) 基山式まなび ア S ブ

教育学習課 まちづくり課
[主な担当課：こども課 総務企画課]

現 状

人材活用

- ・元気なシニア層が多い基山町においてその経験や知識を活かせる場を増やす必要があります。
- ・全国で活躍している基山町出身の豊富な人材をもっと活かしていく必要があります。

世代間交流

- ・少子高齢化・無縁社会における多世代の交流の場・生きがいを感じる機会を創出する必要があります。

生涯学習

- ・幅広い年齢層の世代の接点となるもの(イベント、サークル、教室など)を見い出す必要があります。
- ・交流の拠点となる施設の充実を図る必要があります。

郷土学習

- ・町(地域)の歴史・生活・習慣を次世代へ伝承していく必要性があり、後継者の育成や郷土文化の継承に力を入れていく必要があります。

こんな基山にしよう

自らのスキルや知識・経験・才能を生かした学びと交流のあるまちづくりによって、生きがいとゆとりを感じることができるまちにしよう。

それぞれの分野や世代が得意とする技術や知識を紹介し、今の時代に生かす工夫をしよう。

多世代が交流し、世代相互の学びのあるまちとして刺激を受け合い、町全体のコミュニティを活性化し、住んでいる人が自ら輝くまちをつくらう。

わたしたちのまち基山の歴史や文化にふれる機会を創出し、郷土学習とともに地域力UPや郷土愛の育成につなげよう。



SGK (すごか) プロジェクト

～ Senior makes Great Kiyama 【シニアがつくるすごい基山】～

基山町の宝でもある経験豊かなシニア層を「す (Su) ご (Go) か (Ka)」として登録し、子育て世代へのマッチング、地域力の底上げを図ると同時にセカンドライフにおける地域貢献と生きがいの創出、健康志向の引上げをめざします。

寺子屋事業

子ども達を学校や家庭だけでなく地域全体で育めるよう、地域の多彩なキャリア層が地域文化の継承などを指導していくことで「生きる力」を学びます。また、経験豊かなシニア層にとっての生きがいの創出、地域貢献にも繋がります。

具体的な施策

1 SGK (すごか) プロジェクトの始動

- SGKプロジェクトの人材登録制度とNPO法人化により、経験豊かなシニア層を最大限に活かすまちづくりを行います。

2 まなびの場の創出

- 図書館を多世代が集うアカデミックサロンとして活用し、誰もが気軽に足を運べる学びと集いの場として、必要な情報を収集し、アクセスできる環境を整えます。
- 図書館や中央公園で、子どもや大人が交流できるイベントの企画・調整を行います。
- 文化祭など町民参加の行事を基山町文化協会や各分野で活躍する人材と協働で取り組みます。

3 基山の歴史や伝統の継承

- 郷土の歴史や文化を題材にした教材づくりや催しを推進します。
- シニア層の豊かな経験・技術を活かして、昔ながらの知恵を伝承する寺子屋事業を推進します。
- 伝統芸能の継承と町内外への情報発信を積極的に行います。
- 放課後子ども教室や寺子屋事業などの講師として、SGKプロジェクトや地域から指導者を募ります。

町民みんなできり組もう

- SGKプロジェクトの組織化や人材登録に積極的に協力し、地域の指導者として活動しよう。
- 世代をこえて学び合おう。

関連する個別計画

- 基山町協働化推進計画

2 教育+idea

オール基山で人を育てる教育力の高いまち

- ア アカデミック(教育)プロジェクト
- 定 定住サプライズプロジェクト
- S SGK(すごか)プロジェクト
- ブ ブランディングプロジェクト
- 満 満足度プロジェクト

(3) スポーツ ア

[主な担当課： まちづくり課]

現 状

スポーツの普及

- ・住民のニーズに合った参加しやすいスポーツ行事の新設や見直しを行う必要があります。
- ・多様なスポーツ種目についての活動や認識を高める必要があります。

人材育成

- ・スポーツ団体及び人材の育成に力を入れる必要があります。

こんな基山にしよう

地域と連携し、町民だれもが健康でスポーツを楽しめるまちをめざそう。

スポーツを通して他地域との交流・親睦を図ろう。

基山町で開催される各種スポーツイベントを積極的に支援して、町のイメージアップや地域おこしにつなげよう。

基山町から日本や世界で活躍できるスポーツ選手を育成しよう。



具体的な施策

1 スポーツ人口の拡大

- 町民だれもが気軽に参加できるスポーツ行事を検討し実施します。
- 軽スポーツの普及・推進を図ります。
- クロスロードスポーツレクリエーションへの参加を促し、他地域との交流・親睦の充実を図ります。
- 町内で開催される各種スポーツイベントを積極的に支援し、スポーツ交流人口の拡大や町の活性化を図ります。

2 人材育成

- スポーツ振興のため、各種スポーツ関係団体への活動支援を継続します。
- 基山町の人材や一流指導者による指導機会などを企画し、人材育成につなげます。

町民みんなで取り組もう

- 日常的にスポーツに親しみ、地域でのスポーツ行事にも積極的に参加しよう。

関連する個別計画

- 公共施設等総合管理計画



2 教育+idea

オール基山で人を育てる教育力の高いまち

- ア アカデミック(教育)プロジェクト
- 定 定住サプライズプロジェクト
- S SGK(すごか)プロジェクト
- ブ ブランディングプロジェクト
- 満 満足度プロジェクト

(4) 文化財の利活用



[主な担当課： 教育学習課]

現 状

文化財の保護と活用

- ・ 基肄城跡、水門跡及び周辺の整備と活用を図る必要があります。
- ・ 文化財(文化遺産)についての周知と理解を深めていく必要があります。
- ・ 基肄城築造1350年を活かした活動を今後も継続していく必要があります。

民俗芸能の継承

- ・ 地域の昔ながらの民俗芸能について、祭りの存続や後継者の育成に力を入れる必要があります。

こんな基山にしよう

郷土の先人たちにより、守り受け継がれてきた誇りある文化財(文化遺産)を保全し、みんなで学び親しみながら次世代へ伝えていこう。

貴重な文化や歴史をまちづくりの一つのツールとして観光をはじめ様々な分野で活用し、町内外の人に共感していただくような活動を推進していこう。



具体的な施策

1 歴史的文化財の保護

- 特別史跡基肄城跡への理解と見学者の増加を促進するとともに、史跡としての保全と活用を図るため、基肄城跡保存整備事業に取り組みます。
- 埋蔵文化財保護のため、各種開発などとの調整を図ります。

2 歴史的文化財の周知と活用

- 郷土の歴史を認識する拠点として、歴史民俗資料館・図書館を中心に資料収集や調査研究を促進し、企画展などによる公開を行います。
- ボランティア活動による史跡案内ガイドなどの人材を育成します。
- 日本最古の朝鮮式山城である基肄城跡など基山が誇る文化や歴史を広く情報発信します。

3 民俗芸能の継承

- 基山町民俗芸能保存会活動を中心に、町内の限られた地域のみでなく基山町の誇るべき伝統文化として周知し、次世代への継承に努めます。

町民みんなで取り組もう

- まちの貴重な歴史や文化財(文化遺産)を知ろう。
- 地域の伝統行事に参加しよう。
- 史跡案内ボランティアや清掃管理などに参加し基山町の魅力をPRしよう。

関連する個別計画

- 基山町教育の基本方針
- 特別史跡基肄城跡保存整備基本計画